

# 手足口病

口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス感染症です。4歳くらいまでの幼児を中心に夏季に流行がみられますが、学童でも流行的発生がみられることがあります。

・**潜伏期間**  
3～5日

・**感染させるおそれのある期間**  
ウイルスが排出される期間  
・呼吸器：1～2週間  
・便中：症状が消失した後2～4週間

・**感染経路**  
・飛沫感染  
・経口(糞口)感染  
・接触感染(水疱内容物から)

・**症状**  
症状がある期間：3～7日  
・口腔粘膜、手掌、足底や足背などに2～3mmの水疱性発疹が出現します。

・**治療法**  
対症療法  
・刺激にならないよう柔らかめで薄味の食べ物をとるようにしましょう。  
・水分不足にならないように注意しましょう。

・**予防法**  
・うがい、手洗い(流水と石けんで十分に行う)  
・タオルの共用はしない